

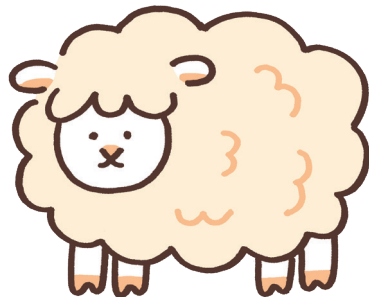


ユダンギ
YUDANGIって

サステナブル!

PILABOT

ユ ダ ン ギ
YUDANGI は
ウールからできています



ユダンギ 服 素材探しから始まりました。

着心地がいいことはもちろん、

なが ひと せい かつ よ ち きゅう
長く人の生活に寄りそうため、地球にとって

やさしい 素材 であることにこだわりました。

そんな理想を探して、「これだ」とたどり着いたのが

し ぜん そ ざ い ひつじ け
自然の素材である羊の毛、つまりウールでした。

つぎ
次のページから、ウールでできた YUDANGI の

どんなところがサステナブルなのか詳しく見てみよう！

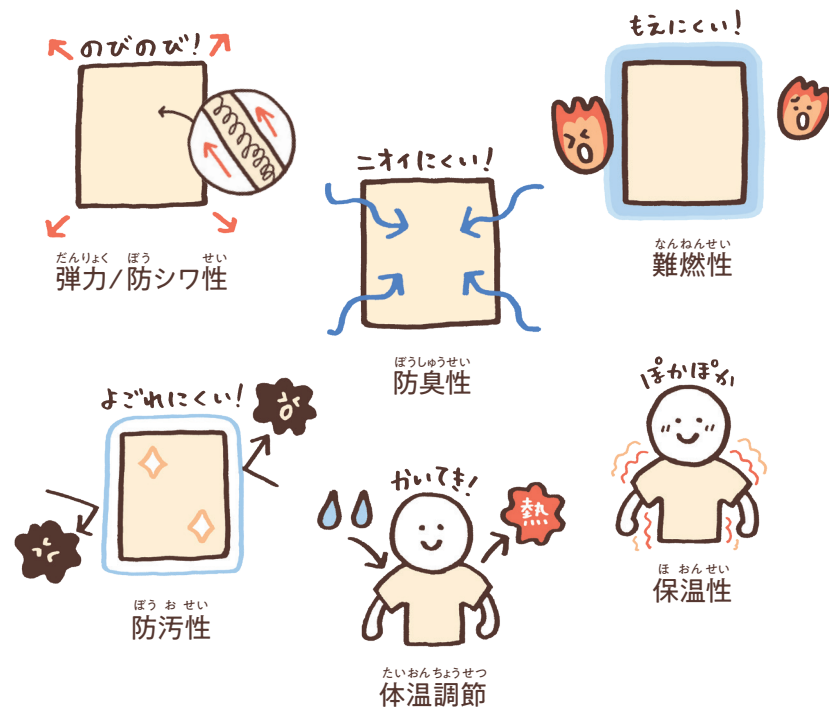


ユダンギ
YUDANGI はボールペンやシャープペンシルをつくり、創造を
おうえん かいしゃ つか ふく ユダンギ
応援する会社、パイロットが作った服です。YUDANGI の
コンセプトは「創造は、やさしい油断から生まれる」。思わず
ゆだん そうぞう ゆだん う おも
「油断」してしまうほど着心地が良く、そんな衣服なのです。

ユダング
YUDANGIって

ふ だん つか
普段使うときもサステナブル

ウールの6つの機能



じつ
実は、ウールは「暖かい」だけでなく、
き のう て き そ ざ い
とっても「機能的」な素材なんです。

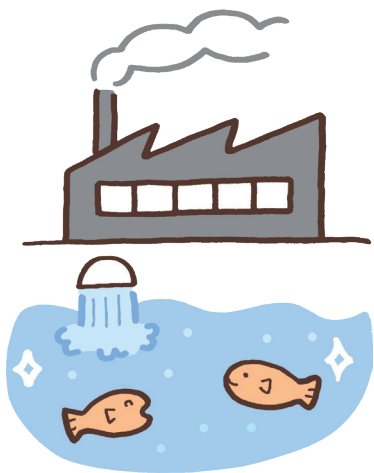
サステナブルにつながる!



も き のう て き
ウールが持つ機能性によって、
にちじょう こうどう ち きゅう
日常の行動が地球にやさしい行動に繋がります。

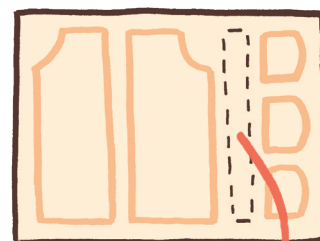
ユダンギ
YUDANGIって

つく 作られるときもサステナブル



工場も環境に優しく

YUDANGIの生地を作っている工場は、
環境に良い燃料を使ったり、生き物が
棲めるくらいきれいな水にしてから排水
をしたり、さまざまな工程の中で可能な
限り環境に配慮しています。



ワッキーのかたぬき
みたいだね！



生地を無駄なく使って 環境に優しく

YUDANGIは生地からパーツを裁断
するときにできるだけ無駄な生地
(端材)が出ないように工夫しています。
さらに、端材の細い部分は首周りに
使用するなど、有効活用しています。

小さい生地が生まれ変わる！

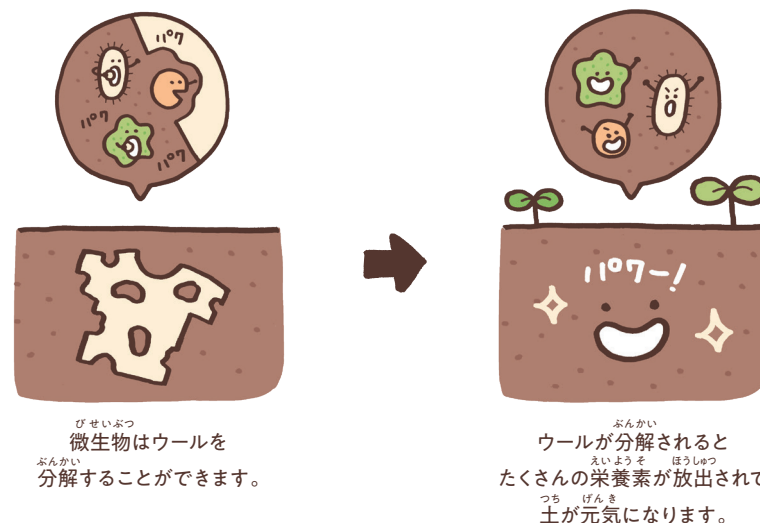
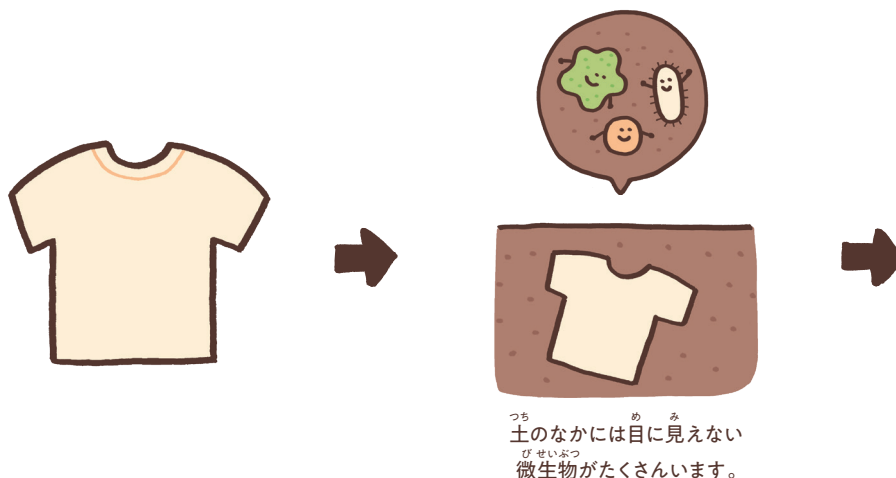
ユダンフ YUDANFU シュシュ

服のパーツにならない小さい生地
の端材が、髪をまとめるシュシュ
として生まれ変わりました！ほか
にも新しいものが生まれるかも！？



ユダンギ
YUDANGIって

つち にかえ 土に還ってサステナブル



ウールは、人間の髪の毛の成分に似た天然のタンパク質(ケラチン)で構成されているため、土に混ぜて埋めるとゆっくりと分解され土に還る「生分解する繊維」です。YUDANGIは使わなくなった時に「捨てる」のではなく、「土に還す」ことを考えています。

また、ウールは土の中にいる微生物にとって絶好のごちそうです。微生物が元気になると、土のなかに窒素や硫黄など、植物にとって栄養となる成分を放出します。土に還すということは、ただ分解することだけではなく、土にとっても、植物にとっても嬉しいことになります。

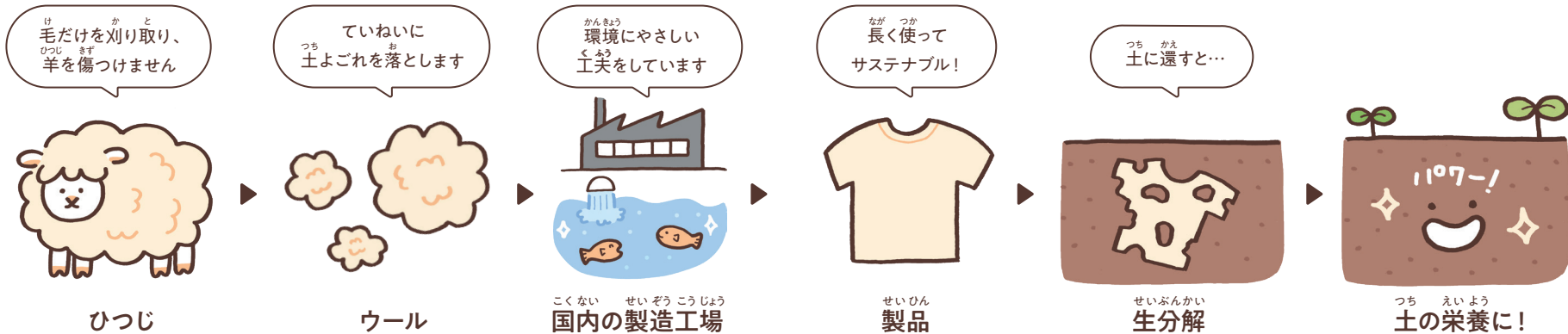
ようふく ひりょう
洋服が肥料になる!?

ユダンギ キナリ
YUDANGI Kinari

せんしよく か こう
染色加工しないことで、よりサステナブルな
ようふく め ざ ユダンギ キナリ
洋服を目指したのが「YUDANGI Kinari」
です。100%自然素材としての力を活かし、
さいだん じ で は ざい ひりょう さい りよう
裁断に出る端材を「肥料」として再利用
か のう せい けんとう すす
する可能性についても検討を進めています。



ユダンギなが
YUDANGIの流れ

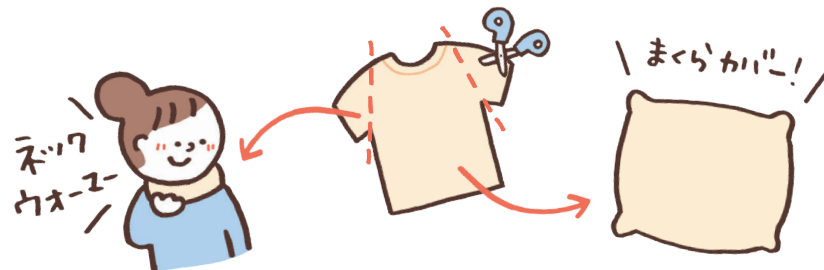


一緒に考えてみよう!
着れなくなったらどうする?

身近な人にあげて
使ってもらおう



他のものに
リメイクしてみよう



家庭菜園の土に
埋めてみよう





ウールマークは第三者検査機関を通じて厳しい品質基準の検査をしています。YUDANGIはものづくりのこだわりと品質が認められ、ウールマーク認証を取得しました。

※この冊子はウールマークが監修しています。

YUDANGI はパイロットの未来創造実験室「PILABOT」から生まれた服です。PILABOT(ピラボット)は人と創造力を繋ぐために自由にいろいろやるパイロットの未来創造実験室です。



PILABOT HP

